



## 幸福を偽装する国にすむ不幸

アーシャ理事 山下逸喜

私にとっての今年の一大イベントは1月末のインド旅行でした。いまでもあのアラハバードの雑踏や喧騒が我が目我が耳によみがえります。訪れた村のにおいや手作りの学校の賑やかだった授業風景もよみがえってきます。あの時は、アーシャや村人たちが手作りの学校で学ぶ子供たちをもっと喜ばせてあげたいと思う反面、貧しくてもこの子供たちは幸せなのかもしれないと思ったりもしました。他の国のひとの幸不幸を想うほどに、わが子供や我ら日本人は幸福なのだろうか、とってしまったからです。

豊かといわれる先進国に住むひとの不幸は、それが複雑な仕組みで偽装された幸福の裏返しとしての不幸である分、よりたちの悪い不幸ではと考えてしまいます。貧しいということは、まぎれもなく無いものは無いのです。だが、日本や日本がその後を追う米国では、あるはずなのに無いのです。建前は豊かに持っているはずなのに、実は無いのです。あるはずだと思い込んでいる分、その持たない不幸は極めて精神的、道徳的に人々の気持を萎えさせるものになります。肉体が病む前に精神が病むような不幸です。自分が切り捨てられたと感じ、こんなバカなことがあるのかと自問する不幸です。モラルの

崩壊から沁み出るような不幸の感覚です。すべてが皆に充分に行き渡っているはずだという偽装のせいで、持っていないのは自分だけだと思い込まされた人は、皆がなんにも持っていなかったあの昔の方がましだった、と叫びたくなるはずです。

グローバリズム一色のいまの世界、日本もインドもこの流れからは逃れることはできません。この中で、もはや国は国民の幸福を第一義的に守ることなど到底できないのは自明です。日本では、改革とTPPの名のもとに掲げられたアベノミクスのメニューに、国民の食や健康、教育までも商品化して企業に託すアメリカ化を目指す項目が並んでいます。アメリカ化は、政府が最早国民のものでないことをはっきりさせる工程です。米国で益々それが顕著になってきています。フードスタンプはもはや国民のためのものでなく、それを一大産業に仕立て上げたい企業の利益のためにあるといった具合です。貧困者を無くす施策こそ国がとるべき道なのに、貧困者をさらに増やす施策がとられているのが現実です。かのアラハバード郊外の村の子供たちも、村を出て豊かになりたいと願っているはずですが、しかし、今のグローバリズムを推し進める企業や政府の用意する選択肢だけだとこの流れをかえることはできません。こうした時代だからこそ、アーシャをはじめとした国の手を離れた人々の草の根の活動が今後ますます重要になってくると思いを強くしています。



## 年末・クリスマス募金のお願い ～子供たちの希望と女性たちの未来のために～

「勉強が楽しい！」アーシャ学校に通う子供たちは、輝く笑顔で答えます。子供たちは学ぶ意欲にあふれています。子供たちの保護者からは「アーシャ学校の教育は近くの公立学校よりも熱心」「キャンプや運動会などの課外活動が良い」などの声が多く寄せられています。本会では子供たちの学ぶ環境を整備し、教師の育成・運営方法をアドバイスしつつ、アーシャ学校を地域と教師たちの主体的な働きで自立運営できるよう、支援を行っています。



Photo by Yuka Makino

子供たちが着ている制服は、貧困層の農村女性たちが、縫製を学び、1着1着丁寧に縫い上げたものです。本会では、農村女性たちが裁縫技術を身に着けたことにより、継続的に収入を手にすることができるようになりました。また、共に学ぶ女性たちとの絆も強まり、女性たちがそれぞれ自信に満ち、家族や近隣の農村住民にも良い影響を与えています。

皆様からのご寄付は、子供たちへの奨学金、制服制作代、農村女性たちに配布するミシン代の一部として有効に活用させていただきます。子供たちの希望と女性たちの未来のために、皆様のご寄付をお願いいたします。

### ●「インドと日本の子どもたちの絵画展」～子供たちの国際交流の架け橋に～ 開催決定！

日時：2013年12月21日(金)～24日(月) 9:00～21:00 (初日は13:00から、最終日は12:00までの予定)  
会場：栃木県大田原市本町1-2703-6 那須野が原ハーモニーホール 第2ギャラリー TEL: 0287-24-0880(代表)  
アーシャ希望学校と日本の子どもたちの絵を集めた絵画展を開催します。テーマは「私の家族」「私の夢」。  
たくさんの方々のご来場をお待ちしております！

※ご協力をお願いいたします！：絵画展の会場装飾のため、現在使われていないクリスマスの飾り、電飾等がありましたらお譲り下さい！ご協力いただける方は、事務局までご連絡ください。

### ●アラハバード有機農業組合 (AOAC)のインドハーブ入浴剤がお勧めです！

インドの農村に暮らす人々の手により、材料の栽培から加工、外袋のプリント、縫製、パッキングまで、ひとつひとつ手作りされた入浴剤、ニーム・レモングラス・バラなど、天然ハーブの心安らく香りをお楽しみください。入浴剤の売り上げが、農村の人々の励みになり、また生活支援につながります。1個(4袋入り) 683円(送料別)です。ご注文は事務局まで！

## インドスタディツアー・インドの食と健康を学び、収穫の喜びを分かち合う旅 9日間

ツアープログラムにはアラハバード農村のアーシャプロジェクト実施地域への訪問、継続教育学部主催の収穫感謝祭、食に関する特別セミナーへの参加、バラナシ・デリー観光などが含まれます。ふつうの観光旅行では味わえないインドを体験してみませんか。

【日程】2014年2月18日(火)成田空港発～2月26日(水)成田空港着 8泊9日

【参加費】138,000円(東京発着)

定員は20名まで(最少催行人数は5名)、申し込み締め切りは2014年1月15日です。

詳細は下記の連絡先までお問い合わせください。



### ●会費・寄付納入者名簿● 2013.8.11-11.15 ○は新入会員。順不問・敬称略

正会員・賛助会員の皆様、ご寄付をお送りいただきました皆様のご支援により、アーシャの活動が支えられています。皆様には心より感謝申し上げます。誤字・記載もれがありましたらご面倒でも事務局までお知らせください。

※個人情報の為、公開は控えさせていただきます。

実際の会報には記載しております。

- 会費 個人正会員 5,000円 団体正会員 20,000円 終身個人正会員 50,000円 (正会員は総会議決権があります)  
個人賛助会員 3,000円 団体賛助会員 10,000円 終身個人賛助会員 30,000円

- 郵便振替 加入者名：アーシャ＝アジアの農民と歩む会 口座番号：00160-0-315147

## 特定非営利活動法人 アーシャ＝アジアの農民と歩む会

<事務局・交流センター> 〒329-2705 栃木県那須塩原市南郷屋4-28-4 B202 TEL/FAX: 0287-47-7840

事務局 丹羽 寿美 君嶋 みのり E-MAIL: info.jp@ashaasia.org

アーシャ＝アジアの農民と歩む会ホームページ: <http://www.ashaasia.org> Facebook、twitterも随時更新中！